



Lions Clubs International

シド・スクラッグス国際会長よりクラブ役員へのメッセージ

クラブ役員各位



この度はクラブ役員へのご就任、おめでとうございます。私たちが共に、奉仕の光を世に照らすよう会員たちを励まし、自らも「われわれは奉仕する」の理想への決意を新たにしていくなかで、きっと高揚と充足感を味わわれることと思います。

ご承知のとおり、私の「希望の光」のテーマは、奉仕を中心としています。今年度、私たちは奉仕を刷新し、何より拡大していくことで、近年の成功に拍車をかけていきます。この目標を達成するため、各クラブには、特別な、看板アクティビティとなるような奉仕事業を手がけてもらいたいと考えています。こうした事業が、地域におけるクラブの位置づけを決めるのです。そうすれば、ライオンズはもはや「一番の秘密」ではなくなるでしょう。

一つひとつのクラブ、一人ひとりの会員が、困っている誰かにとっての希望の灯です。そして、135万人近くのライオン一人ひとりの中に輝く光が集まって、すべての人の目に見える、眩い「希望の光」となるのです。

以下に記しましたとおり、クラブがその光をより明るく輝かせ、ニーズの高まり続ける世界で奉仕を拡大していくために役立つ新しいアクティビティが計画されています。

灯台守としての任期は始まったばかりに思えるかもしれませんが、すでに光は灯っており、しなければならないことは山ほどあります。守らなければならない締め切りも近づいてきます。本ニュースレターに記されている今後のイベントに注意を払い、クラブがこれらの世界的な取り組みの一部となれるようよく準備しておいてください。

積極的かつ献身的なライオンとして皆さんがすでにしてくださったこと、そして今後数カ月間ライオンズのリーダーとして行ってくださることに、心より感謝いたします。

心をこめて、

国際会長
シド L. スクラッグス III世

